

## 2. 第二回 先進企業視察

視察日 令和2年12月1日

### ① 株式会社 ニッポー 島根工場 (島根県仁多郡奥出雲町下横田町)

(代表者) 取締役工場長 内田 博隆  
(資本金) (本社：埼玉県川口市 100百万円)  
(設立) 1984年(昭和59年)島根工場開設  
(社員数) 84名  
(事業内容) 温度・湿度調節器の製造、マイクロコン



ピュータ応用製品開発、超音波加湿器・  
洗浄機の製造、その他電子機器の設計・開発・製造・販売

※ <https://www.nippo-co.com/>

令和元年「しまねいきいき雇用賞」を受賞 (雇用促進や働きやすい職場環境に取り組む)



自ら工場を案内して  
くださった  
内田工場長です！

平成27年度に本事業に参加してくださった(株)ニッポー様は、当時、視察にご参加いただき、視察先の取組みをヒントに部署間や年齢の垣根を超えた小グループでの『飲みニケーション』を取り入れ、社内コミュニケーションの活性化を図られました。部署が違うとなかなか話す機会もなくそのまま・・・となってしまうがちですが、交流の機会ができたことで仕事にも良い効果が表れたそうです。

採用に関しては、立地面からなのか、うまくいかなかったこともあったそうですが、出雲にサテライトオフィスが



出来てからはUターン者の応募も増えているようです。やはり地元で働けるってうれしいことですよね。部署はまだ限られるそうですが、事情があって出雲勤務を希望する方等の異動も出来るようになり、少しずつ社員満足度も上がっています。もともと定着率は良かったそうですが、現在平均年齢44歳と益々良くなっているんだとか。そして工場には女性もたくさん働いていらっしゃいます。だから子育て支援もばっちり！働きやすい職場のようです。さらに男性の育児休業を取られた方もおられるそうで、多能工化が進み休みやすい体制と理解ある職場風土が出来ているんですね。アンケート調査をしていると、よく「休みは増えたが休みにくい」という意見があります。制度を整えても利用しにくい、利用できないでは意味がありません。その点、こちらの会社ではみなさんの協力体制ができており、一体感があるように感じました。それが新事業への取組みにもつながっているようで、みなさんの熱意が伝わるステキな会社でした。

